

武蔵野大学 3つのポリシー策定の基本方針

武蔵野大学（以下「本学」という。）は、学部及び大学院において、卒業認定・学位授与の方針（以下「ディプロマ・ポリシー」という。）、教育課程編成・実施の方針（以下「カリキュラム・ポリシー」という。）及び入学者受入れの方針（以下「アドミッション・ポリシー」という。）の3つの教育方針（以下「3つのポリシー」という。）を策定するための全学的な基本方針を次のように定める。

1. 策定方針

- ・本学の建学の精神、ブランドステートメント及び学則に定める教育目的「仏教精神を根幹として学識、情操、品性ともにすぐれた人格を育成するとともに、学問の研究を深め、世界の平和と人類の幸福に寄与する」に基づき3つのポリシーを策定する。
- ・3つのポリシーは一体的に策定し、一貫性、整合性あるものとする。
- ・本学に関心を持つ様々な関係者（多様な入学希望者、学生、保護者、高等学校関係者、地域社会、国際社会、産業界等）が十分に理解でき、かつ検証可能な内容及び表現とし、学内外に公表する。
- ・それぞれのポリシーについて、以下の点を具体的かつ明確に明示する。

(1) ディプロマ・ポリシー

- ・何ができるようになるか、どのような資質を身に付けているか等を明記
- ・当該学位にふさわしい知識、技能、態度、資質、能力等

(2) カリキュラム・ポリシー

- ・ディプロマ・ポリシーを踏まえた、教育課程の体系、教育内容、教育課程を構成する授業科目区分、授業形態等

(3) アドミッション・ポリシー

- ・求める学生像
- ・ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえた、受け入れる学生に期待する能力、態度
- ・多様な学生を評価する入学者選抜の基本方針

2. 策定単位

- ・ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーは、学科、専攻ごとに定める。ただし、各学科・専攻において複数の学位を設置している場合は、学位ごとに定める。
- ・アドミッション・ポリシーは、学部においては入試種別および学科単位、通信教育部においては学科単位、研究科および通信教育部研究科においては専攻単位で定める。
- ・教職課程、副専攻においても、上記に準じ策定する。

3. 3つのポリシーの運用

- ・3つのポリシーに基づく大学教育のPDCAサイクルを確立させるため、「武蔵野大学における内部質保証の方針及び手続き」に定める通り、各学部・研究科・通信教育部・通信教育部研究科は、3つのポリシーに基づく計画、活動、改善改革、検証を行ない、自己点検・評価委員会で包括的な点検・評価を行うとともに、その結果に基づき全学内部質保証推進組織で必要に応じ改善指示、調整を行う。
- ・全学内部質保証推進組織は、本学の人材育成に向けたビジョンおよび中長期計画との関連を含め、全学の3つのポリシーの妥当性について絶えず検証を行い、必要に応じて見直しを行う。
- ・3つのポリシーに基づき学修成果等を測定・評価し、その結果を教育の改善につなげていくために定めているアセスメントポリシーについても、随時見直しを図る。
- ・教職課程、副専攻においても、上記に準じ運用する。